2020年 | 2月 | 8日(金) | 13:30-17:30 | Zoomを用いてオンラインで開催

総合司会:佐藤光(東京大学教授)

開会の辞:東大比較文學會会長

菅原 克也 (東京大学名誉教授)

第一部 13:40~ 研究発表

フランス第二帝政期におけるエドゥアール・マネの受容再考

―マネ個展(1867年)の展示復元と作品評価

発表者:井口俊(立教大学兼任講師)

ディスカッサント: 吉岡 悠平 (東京大学大学院総合文化研究科

比較文学比較文化コース博士課程単位取得満期退学)

ラフカディオ・ハーン「茶の木縁起」について

一自由と倫理規範の狭間で

発表者:川澄 亜岐子(東京大学大学院総合文化研究科

比較文学比較文化コース博士課程)

ディスカッサント:飛田 英伸(東京大学大学院総合文化研究科

比較文学比較文化コース博士課程)

he Tradition of

第二部 16:20~ 博士たちの報告会「博論を書いた人から書く人へ」

10年前の自分に伝えたいこと

報告者:岩下 弘史(法政大学兼任講師)

志を立て、よく遊び、よく休む

報告者:松枝 佳奈 (東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属

東アジアリベラルアーツイニシアティブ特任助教)

閉会の辞:東大比較文學會事務局長

今橋 映子(東京大学教授)

ven as tremitie

ang out. He strove

お問い合わせ先 (東大比較文學會事務局)

Mail: todai-hikaku@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp

Tel: 03-5454-6330

図版出典 上: G. Randon, «L'exposition d'Édouard Manet », Le Journal amusant, nº 600, 29 juin 1867, p. 7.

下:Lafcadio Hearn, "The Tradition of the Tea-Plant",

Some Chinese Ghosts, Boston, Roberts Brothers, 1887, p. 110.

The sun-